

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373200472
事業所名	せんねん村GH矢曾根せんりょう・まんりょう

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 地域の清掃、初もうでなどに参加し交流している。 スーパーでの買い物、ゴミ出し、散歩時など日常的に挨拶、声かけなど、地域との親睦交流を深めている。 ボランティアの参加による施設での交流、職場体験、実習の受け入れ、施設での防災体験会などに近隣住民の参加を呼びかけ、施設と住民の距離を近づける工夫がある。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 介護相談員、市長寿課、地域包括、利用者、町内会長などの参加により、事業所の状況、取り組みなどの報告、出席者の意見、感想の収集を行い、運営に反映している。 施設での暮らしの向上につながる意見、地域とのつながりを深める方法、インフルエンザ対策など多岐にわたるテーマでの運営があり、職員、施設の向上につながっている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市町村の防災訓練への参加、自主防災への参加、市のイベントへの参加など、日常的に交流、連携を深めている。 実務者、初任者研修に参加している。 地元消防との連携による訓練など行っている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 推進会議、面会時、行事参加時（バーベキュー、大掃除）での意見要望の収集、ケアプラン、薬の変更、医師の指摘などある毎に随時連絡情報の共有を図っている。 「お便り」の毎月発行、紙面に個別の状況の報告、など加えて、全体、個別と両方の状況が分かるよう工夫を加えている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。		○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。		○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎